

令和元年度6月補正予算について

1 補正予算の種類

(1) 令和元年度松野町一般会計補正予算（第1号）

2 補正予算の規模

[単位：千円・%]

区 分	令和元年度 6月補正額 (1)	令和元年度 累計予算額 (2)	平成30年度 6月補正後 累計予算額 (3)	比 較	
				増減額	増減率
				(4) 【(2)-(3)】	【(4)/(3) ×100】
一般会計	19,257	3,494,257	3,146,365	347,892	11.1
特別会計	0	1,850,607	1,814,950	35,657	2.0
国民健康保険特別 会計	—	570,000	570,000	0	0.0
国民健康保険中央 診療所特別会計	—	319,000	286,000	33,000	11.5
簡易水道特別会計	—	90,500	90,000	500	0.6
住宅新築資金等貸 付事業特別会計	—	44,607	43,450	1,157	2.7
介護保険特別会計	—	761,000	756,000	5,000	0.7
後期高齢者医療保 険事業特別会計	—	65,500	69,500	△ 4,000	△ 5.8
合 計	19,257	5,344,864	4,961,315	383,549	7.7

3 補正予算の概要

(1) 補正予算の編成方針

今回の補正予算は、令和元年10月に施行される幼児教育・保育無償化に対応するためのシステム改修や、森林環境譲与税の創設に伴う森林を活用する事業を実施するための負担金のほか、急を要する諸事業の補正を中心に編成している。

## (2) 補正予算の内容

【歳出】

(単位：千円)

会計	所管課	款	項	目 (事業)	補正 内 容	補正額	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	保健福祉課	3	1	4	<p><b>障害福祉サービスシステム改造委託料</b></p> <p>1 補正概要 令和元年10月に施行される幼児教育・保育無償化に対応するため、障害福祉サービスシステムを改造するもの。</p> <p>2 補正額 162千円</p>	162	162			
<p>【特定財源】 国庫補助金 (14款2項2目1節) 障害者総合支援事業費補助金 (補助率：10/10)</p>										
一般	町民課	3	2	1	<p><b>子ども・子育て支援システム改造委託料</b></p> <p>1 補正概要 令和元年10月に施行される幼児教育・保育無償化に対応するため、子ども子育て支援システムを改造するもの。</p> <p>2 補正額 6,380千円</p>	6,380	6,380			
<p>【特定財源】 国庫補助金 (14款2項2目5節) 子ども・子育て支援事業費補助金 (補助率：10/10)</p>										
一般	保健福祉課	4	1	1	<p><b>インフルエンザ予防接種費補助金</b></p> <p>1 事業目的 インフルエンザの任意予防接種を受けた18歳以下の人に対し、接種費用の一部を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減し、接種しやすい環境を整え、町民の健康保持及び増進を図ると共に、病状悪化等による医療費の増大を抑制するもの。</p> <p>2 補正概要 インフルエンザの負担額から自己負担分の1,000円を控除した金額を補助金として交付する。</p> <p>3 補正額 2,380千円 《内訳》 ※1回の予防接種費用 4,400円 (※中央診療所) 【2回接種/人】0～12歳 @3,400円 × 2回 × 260人 = 1,768千円 【1回接種/人】13～15歳 @3,400円 × 1回 × 90人 = 306千円 【1回接種/人】16～18人 ※接種率9割 @3,400円 × 1回 × 90人 = 306千円  計 2,380千円</p>	2,380				2,380

会計	所管課	款	項	目 (事業)	補正内容	補正額	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	農林振興課	6	1	4	担い手育成対策費	<b>次世代ファーマーサポート事業費補助金</b> 1 事業概要 (株)農林公社の研修制度の充実を図り、営農作目等を絞った具体的な営農ビジョンを想定した指導体制を確保することで、新規就農者の育成・確保を推進していくことを目的として、(株)農林公社に対して、受入体制の整備や研修ほ場の基盤整備等に要する経費を補助するもの。 3 補正額 2,260千円(補助金) 《内容》 受入体制の整備 : 540千円 新規就農候補者技術研修 : 560千円 研修ほ場の基盤整備 : 1,560千円 就農定着実践研修 : 160千円 4 補助率 県 1/2、町 1/2	2,260	1,130		1,130
						<b>【特定財源】</b> 県補助金(15款2項4目3節) えひめ次世代ファーマーサポート事業費補助金 (補助率:1/2)				
一般	農林振興課	6	2	2	<b>森林管理推進センター負担金</b> 1 事業目的 国民一人一人が等しく負担を分かち合って、国民皆で森林を支える仕組みを作るために、森林環境譲与税が創設された。その目的をより効果的に実現するため、宇和島市、鬼北町、南予森林組合と連携して広域的な組織として「森林管理推進センター」を発足するにあたり、センターの運営経費として3市町で、人工林面積、林業就業者数等の割合に基づき負担金を支出するもの。 2 補正概要 新たな森林管理システムの実施に向け、センター設立の準備を進め、森林所有者へのアンケート調査や説明会等を実施。 3 補正額 森林管理推進センター負担金 2,338千円 《内訳》 センター事業に必要な負担金 1,200千円 共通事業負担金 1,138千円 《参考》宇和島市:6,220千円、鬼北町:5,042千円	2,338			2,338	

会計	所管課	款	項	目 (事業)	補正 内 容	補正額	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	農林振興課	6	2	2	<p><b>森林環境譲与税基金積立金</b></p> <p>1 補正概要 森林環境譲与税については、森林経営管理法の目的達成のために利用することが義務づけられており、森林管理推進センター負担金を控除した分について、今後の森林整備等の目的達成のために基金として積み立てるもの。</p> <p>2 補正額 4,367千円 《積算根拠》 ・森林整備等単独事業分 森林環境譲与税 6,701千円 - 負担金 2,338千円 =4,363千円 ・預金利子分 4千円</p>	4,367			3	4,364
							<p>【特定財源】 財産収入（16款1項2目1節） 森林環境譲与税基金預金利子</p>			
一般	防災安全課	9	1	1	<p><b>消耗品費（赤バイ隊員用の装備品）</b></p> <p>1 事業目的 大規模災害時等における被災箇所との連絡体制の確立や救援等の活動を目的として、平成19年度に発足している松野町消防団赤バイ隊員用の装備品が、整備より12年が経過し、劣化していることから更新を図るもの。</p> <p>2 補正額 720千円 《装備品内訳》 防寒上衣・下衣、ヘルメット、グローブ、ブーツ サングラス @239,760円×3人=719,280円</p>	720				720
一般	防災安全課	9	1	4	<p><b>県総合防災訓練負担金</b></p> <p>1 補正概要 安心・安全な地域づくりに資することを目的として、防災体制の一層の充実強化、応急対策の機能向上等を図るため、例年開催されている「県総合防災訓練」について、今年度、鬼北町と松野町が開催地となっている。 当初予算において、関係市町負担金（南予地域）として予算計上しているが、別途消防署が実施する救出・救護訓練経費を開催地において負担するもの。</p> <p>2 補正額 650千円  《参考》鬼北町負担金 650千円</p>	650				650

【歳入】 ※特定財源を除く。

会計	所管課	款	項	目	補正内容	補正額	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	総務課	2	3	1	森林環境譲与税 1 補正概要 平成31年税制改正に伴う追加。	6,701				6,701
一般	総務課	10	1	1	地方交付税 1 補正概要 最終の財源調整による追加。	4,881				4,881